

篠津原野に雲晴れて

新篠津村立新篠津中学校 ☎57-2331 Fax57-2260

学校ホームページ（URL）<http://shinshinotsu.ec-net.jp>

教育目標
 真理を探究する人
 友情を大切に作る人
 創造し実践する人
 健康で明朗な人

学校課題
 学校に来ることが楽しく
 自ら考え行動し
 互いに伝え合う
 生徒の育成

後期の生徒会活動が本格的に

11月6日（月）の6校時に、生徒会活動の前期の反省と後期の活動計画を審議する「生徒総会」を体育館にて行いました。

前期の反省までは3年生が中心でしたが、後期からは3年生のバックアップを受け1・2年生が中心となります。後期からは、委員会が統合（生活委員会・厚生委員会⇒環境委員会、文化委員会・図書委員会⇒文図委員会）されました。これにより活動する内容も変わってくるため、大事な総会となりました。

3年生のTさんと2年生のY君の二人の議長によるスムーズな進行により6時間目の時間内で終了しましたが、非常に中身の濃いものとなりました。1～3年生の学級からも質問や意見、要望が出され、後期も生徒会活動が活発に行われる予感がしました。

また、新書記局による「いじめ撲滅宣言」の採択も行われました。「いじめをゆるさない」「どんな理由があっても許されるべきではない」という決意は全生徒のものとなりました。

積極的な生徒会活動。いじめをゆるさない全校生徒。このような良き伝統を受け継ぎ、さらに強いものにしていく生徒会組織であってほしいです。新書記局を中心とするみなさんに期待します。



冬の暴風雪に備えて

13日（月）の6校時、今年も暴風雪等を想定しての小学校と下校時刻をそろえての「集団下校訓練」を行いました。村本教諭から全体での話の後、徒歩通学の生徒は通学路の危険箇所などの確認、スクールバスでの生徒はバス乗車の決まりなどを確認しました。その後、そのグループごとに一斉に下校しました。

今回、自宅に着いた段階で学校に報告することになっていたのですが、うっかり忘れていた生徒が若干おりました。実際の時には、連絡がなければ、安否確認等の対応をすることになり、たくさんの方に迷惑をかけることとなります。その部分の指導を今後も続けていきます。

また、バスに関しては、小学生と一緒に乗ることになるわけですから、手本となるような行動が求められます。今月から補助席を使って乗車する機会が多くなりました。バスの奥につめて座ることや、シートベルトをしっかりとめることなど、自分はもちろん小学生にもはたらきかけることができる中学生でいてほしいものです。



～保護者アンケートのお願い～

保護者アンケートを14日（火）に配布いたしました。このアンケートは、「保護者の皆様の、学校に対するご意見やご要望を真摯に受け止め、次年度の学校づくりに役立てていくこと」を目的として行っているものです。

締切は24日（金）としております。一緒に配布した封筒に入れ、提出をお願いいたします。集約結果は後日お知らせいたします。

学校と保護者が一つになって

P T A研修委員会が担当する地区別懇談会が10月20日(金)〈中央地区・第2地区〉を皮切りに、25日(水)〈第1地区〉、27日(金)〈第5地区〉と実施されました。当初23日(月)に予定していました〈第3地区・第4地区〉の懇談会は、台風による荒天のため延期となり、12月6日(水)に実施する予定になっています。

懇談会では、学校長、教頭(情報提供)と教務部(学習に関すること)、指導部(生活に関すること)、進路係(進路の情報)から説明をいたしました。その後は、各学年に分かれての学年懇談会。その後は交流も含めた会となり、さまざまな話が出され充実した懇談会となりました。

担当された各地区の研修委員さんはじめ、保護者のみなさん、ありがとうございます。また、第3・第4地区の皆様、よろしくお願いいたします。



食育授業とバイキング給食



先月30日(月)の4校時目に、3年生が食育の授業を行いました。栄養教諭の道鎮先生から「受験期の栄養をどのように摂るといいのか」という内容でした。

今月は学力テストと期末テストと2つテストがあり、特に進路決定を控えた3年生は、日々夜遅くまで学習に取り組んでいることと思います。無理したくなる気持ちもわかりますが、無理がたたって健康を損ねてしまつては元も子もありません。基本は「健康第一」。そのためには、規則正しい生活が大切です。十分な睡眠時間や食事の質やバランスも健康管理には欠かせない要素です。

授業後は、給食センターに移動しての「バイキング給食」でした。授業を受けて、バランスの良いカロリーの摂取量を考えての給食になったのでしょうか。



今回もJアラートを使用しての安全確保行動



11月5日は「津波防災の日」になっています。これは、1854年のこの日に起きた「安政南海地震」の発災日で、大津波が和歌山県を襲ったというところからきています。毎年訓練は5日に行われていますが、今年は5日が日曜日ということもあり、1日に訓練が全国的に行われました。

今回も7月同様、村が行った「全国瞬時警報システム」(Jアラート)を使用しての緊急地震速報配信訓練に合わせて、安全確保行動訓練を実施しました。11月1日(水)午前10時00分頃、「震度5弱の地震が起きました」という防災無線に合わせて、校内放送を行い、各クラスの教科担任の指示により自分の身を守る安全行動をとりました。

地震の際の安全確保行動「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける訓練を「シェイクアウト訓練」といいます。現在、地震に限らず、さまざまな災害に対する意識を高めることが求められています。

石P連大会・母親研終了

11日(土)に当別町にて、石狩管内P T A連合会研究大会・母親研修会 当別・新篠津大会が当別町にて開催されました。当別・新篠津での大会は、6年ぶりとなります。この日は、強風(昼からは降雨も加わりました)という悪天候でしたが、管内各地から300名を超える方々が会場(西当別中学校)に集まりました。

午前中は開会式と講演会、午後からは9つの分科会で各P T Aの実践や講師の話をもとに話し合い、その後閉会式という流れでした。本校からは、母親研修会の分科会講師として大塚 早苗さんはじめ、P T Aの役員さん母親委員さんが出席いたしました。ありがとうございます。この大会での内容は、今後何らかの形で皆様方にお伝えしていければと考えております。

